

議 事 日 程 第 1 号

令和4年2月24日（木）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 常任委員の所属変更について
- 日程第 4 諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 日程第 5 議第 2号 米沢市教育委員会教育長の任命について
- 日程第 6 議第 3号 米沢市固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 日程第 7 令和4年度市政運営方針の説明
- 日程第 8 議第 4号 置賜広域行政事務組合規約の一部変更について
- 日程第 9 議第 5号 米沢市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について
- 日程第10 議第 6号 米沢市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
- 日程第11 議第 7号 米沢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
- 日程第12 議第 8号 米沢市国民健康保険税条例の一部改正について
- 日程第13 議第 9号 米沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 日程第14 議第10号 米沢市立病院看護師等奨学資金貸付条例の一部改正について
- 日程第15 議第11号 市有財産（米沢八幡原中核工業団地用地）の処分について
- 日程第16 議第12号 市有財産（米沢八幡原中核工業団地用地）の処分について
- 日程第17 議第13号 市有財産（米沢オフィス・アルカディア用地）の処分について
- 日程第18 議第14号 特定事業（米沢市公営住宅塩井町団地建替等事業（1号棟））事業契約の一部変更について
- 日程第19 議第15号 特定事業（米沢市公営住宅塩井町団地建替等事業（2号棟））事業契約の一部変更について
- 日程第20 議第16号 特定事業（米沢市公営住宅塩井町団地建替等事業（3号棟））事業契約の一部変更について
- 日程第21 議第17号 令和3年度米沢市一般会計補正予算（第10号）
- 日程第22 議第18号 令和3年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）
- 日程第23 議第19号 令和3年度米沢市後期高齢者医療費特別会計補正予算（第1号）
- 日程第24 議第20号 令和3年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）

日程第 25 議第 21 号 令和 3 年度米沢市下水道事業会計補正予算（第 1 号）
日程第 26 議第 22 号 令和 3 年度米沢市立病院事業会計補正予算（第 2 号）
日程第 27 議第 23 号 令和 4 年度米沢市一般会計予算
日程第 28 議第 24 号 令和 4 年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計予算
日程第 29 議第 25 号 令和 4 年度米沢市後期高齢者医療費特別会計予算
日程第 30 議第 26 号 令和 4 年度米沢市介護保険事業勘定特別会計予算
日程第 31 議第 27 号 令和 4 年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計予算
日程第 32 議第 28 号 令和 4 年度米沢市青果物地方卸売市場費特別会計予算
日程第 33 議第 29 号 令和 4 年度米沢市物品調達費特別会計予算
日程第 34 議第 30 号 令和 4 年度米沢市南原財産区費特別会計予算
日程第 35 議第 31 号 令和 4 年度米沢市三沢東部財産区費特別会計予算
日程第 36 議第 32 号 令和 4 年度米沢市水道事業会計予算
日程第 37 議第 33 号 令和 4 年度米沢市下水道事業会計予算
日程第 38 議第 34 号 令和 4 年度米沢市立病院事業会計予算
日程第 39 松川堰組合議会議員の選挙

本日の会議に付した事件

議事日程第 1 号と同じ

出欠議員氏名

出席議員（20 名）

1 番	鳥	海	隆	太	議員	2 番	成	澤	和	音	議員		
3 番	齋	藤	千	恵	子	議員	5 番	井	上	由	紀	雄	議員
6 番	小	島		一	議員	7 番	小	久	保	広	信	議員	
8 番	影	澤	政	夫	議員	9 番	高	橋	英	夫	議員		
12 番	関	谷	幸	子	議員	14 番	山	村		明	議員		
15 番	山	田	富	佐	子	議員	16 番	佐	藤	弘	司	議員	
17 番	太	田	克	典	議員	18 番	我	妻	徳	雄	議員		

19番	島	貫	宏	幸	議員	20番	木	村	芳	浩	議員
21番	相	田	克	平	議員	22番	工	藤	正	雄	議員
23番	中	村	圭	介	議員	24番	島	軒	純	一	議員

欠席議員（3名）

4番	古	山	悠	生	議員	10番	高	橋	壽	議員
11番	堤		郁	雄	議員					

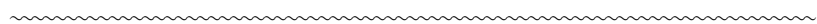
出席要求による出席者職氏名

市	長	中	川	勝	副	市	長	大河原	真	樹																		
総	務	部	長	後	藤	利	明	企	画	調	整	部	長	遠	藤	直	樹											
市	民	環	境	部	長	安	部	道	夫	健	康	福	祉	部	長	山	口	恵	美	子								
産	業	部	長	安	部	晃	市	建	設	部	長	吉	田	晋	平													
会	計	管	理	者	小	関	浩	上	下	水	道	部	長	高	橋	伸	一											
病	院	事	業	管	理	者	渡	邊	孝	男	市	立	病	院	事	務	局	長	渡	辺	勅	孝						
総	務	課	長	高	橋	貞	義	財	政	課	長	土	田	淳														
政	策	企	画	課	長	伊	藤	昌	明	教	育	長	土	屋	宏													
教	育	管	理	部	長	森	谷	幸	彦	教	育	指	導	部	長	山	口	玲	子									
選	挙	管	理	委	員	会	委	員	長	玉	橋	博	幸	選	挙	管	理	委	員	会	事	務	局	長	佐	藤	幸	助
代	表	監	査	委	員	志	賀	秀	樹	監	査	委	員	局	長	片	桐	茂										
農	業	委	員	会	会	長	伊	藤	精	司	農	業	委	員	会	事	務	局	長	宍	戸	徹	朗					

出席した事務局職員職氏名

事	務	局	長	三	原	幸	夫	事	務	局	次	長	細	谷	晃						
副	主	幹	兼	議	事	調	査	主	査	渡	部	真	也	総	務	主	査	澁	江	嘉	恵

主 查 堤 治



令和4年3月定例会日程

会期	月日	曜日	開議時刻	会 議 名	場 所	上程・付託			運 営
						議案	発議	請願	
1	2/24	木	午前10時	本 会 議	本会議場	34			市政運営方針説明、議案上程説明
2	2/25	金		休 会					(議案調査)
3	2/26	土		休 会					
4	2/27	日		休 会					
5	2/28	月	午前10時	本 会 議	本会議場				代表質問
6	3/1	火	午前10時	本 会 議	本会議場			1	代表質問、議案付託、請願付託
7	3/2	水	午前10時	本 会 議	本会議場				一般質問
8	3/3	木	午前9時15分	議会運営委員会	議長応接室				発議の取扱い、日程協議
			午前10時	本 会 議	本会議場		1		発議
			本会議終了後	予算特別委員会	本会議場・委員会室	6			議案審査(補正)
9	3/4	金	午前10時	総務文教常任委員会	委員会室	4		1	議案審査、請願審査
10	3/5	土		休 会					
11	3/6	日		休 会					
12	3/7	月	午前10時	民生常任委員会	委員会室	3			議案審査
13	3/8	火	午前9時15分	議会運営委員会	議長応接室				追加議案の取扱い、日程協議
			午前10時	産業建設常任委員会	委員会室	6			議案審査
14	3/9	水	午前10時	予算特別委員会	本会議場・委員会室	12			議案審査(1、2款)
15	3/10	木	午前10時	本 会 議	本会議場	1			予算特別委員長報告(補正)、追加議案上程説明、議案付託
			本会議終了後	予算特別委員会	本会議場・委員会室				議案審査(3～5款)
16	3/11	金	午前10時	予算特別委員会	本会議場・委員会室				議案審査(6～8款)
17	3/12	土		休 会					
18	3/13	日		休 会					
19	3/14	月	午前10時	予算特別委員会	本会議場・委員会室				議案審査(9～13款・歳入)
			予算特別委員会終了後	民生常任委員会	議長応接室				発言の取消し
20	3/15	火	午前10時	予算特別委員会	本会議場・委員会室	1			議案審査(特別・企業会計、補正)
21	3/16	水		休 会					(中学校卒業式)
22	3/17	木		休 会					
23	3/18	金		休 会					(小学校卒業式)
24	3/19	土		休 会					
25	3/20	日		休 会					
26	3/21	月		休 会					(春分の日)
27	3/22	火	午前9時30分	議会運営委員会	委員会室				発議の取扱い、日程協議
28	3/23	水		休 会					
29	3/24	木	午前10時	本 会 議	本会議場		2		各常任委員長報告、予算特別委員長報告(当初・補正)、発議等

午前10時00分 開会・開議

○相田克平議長 おはようございます。

ただいまの出席議員20名であります。

去る2月16日招集告示されました令和4年3月定例会はここに成立いたしました。

ただいまから令和4年米沢市議会3月定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は議事日程第1号により進めます。

.....

日程第1 会議録署名議員の指名

○相田克平議長 日程第1、会議録署名議員の指名ですが、会議規則第88条の規定により指名いたします。

2番 成 澤 和 音 議員

9番 高 橋 英 夫 議員

17番 太 田 克 典 議員

以上3名の方をお願いいたします。

.....

日程第2 会期の決定

○相田克平議長 次に、日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期を本日から3月24日までの29日間と定めたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 御異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は本日から3月24日までの29日間と決定いたしました。

.....

日程第3 常任委員の所属変更について

○相田克平議長 次に、日程第3、常任委員の所属変更についてを議題といたします。

去る1月24日、関谷幸子議員から、産業建設常任委員会から総務文教常任委員会に常任委員会の所属を変更したいとの申出がありましたので、米沢市議会委員会条例第8条の規定に基づき、本職において1月28日に所属の変更をいたしましたので、御報告いたします。

.....

日程第4 諮問第1号人権擁護委員候補者の推薦について

○相田克平議長 次に、日程第4、諮問第1号人権擁護委員候補者の推薦についてを議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。
中川市長。

〔中川 勝市長登壇〕

○中川 勝市長 おはようございます。

ただいま上程になりました諮問第1号人権擁護委員候補者の推薦について説明いたします。

人権擁護委員の小林由紀子氏、神保道子氏及び遠藤正紀氏は来る6月30日にその任期が満了となりますが、その後任委員の候補者について、山形地方法務局から推薦の依頼がありましたので、引き続き遠藤正紀氏を、新たに大類みえ子氏及び黒田由美氏を人権擁護委員候補者として推薦することについて、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるため提案するものであります。

何とぞ御同意賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○相田克平議長 ただいまの市長説明に対し御質疑

ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

諮問第1号に同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 御異議なしと認めます。

よって、諮問第1号は同意することに決まりました。

日程第5 議第2号米沢市教育委員会教育
長の任命について

○相田克平議長 次に、日程第5、議第2号米沢市教育委員会教育長の任命についてを議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を願います。
中川市長。

〔中川 勝市長登壇〕

○中川 勝市長 ただいま上程になりました議第2号米沢市教育委員会教育長の任命について説明いたします。

本市教育委員会教育長の土屋宏氏は来る3月31日にその任期が満了となりますが、引き続き同氏を教育長に任命したく、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を求めするため提案するものであります。

何とぞ御同意賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○相田克平議長 ただいまの市長説明に対し御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

議第2号に同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 御異議なしと認めます。

よって、議第2号は同意することに決まりました。

日程第6 議第3号米沢市固定資産評価審
査委員会委員の選任について

○相田克平議長 次に、日程第6、議第3号米沢市固定資産評価審査委員会委員の選任についてを議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。
中川市長。

〔中川 勝市長登壇〕

○中川 勝市長 ただいま上程になりました議第3号米沢市固定資産評価審査委員会委員の選任について説明いたします。

本市固定資産評価審査委員会委員の大類修氏は来る4月9日にその任期が満了となりますが、引き続き同氏を同委員に選任したく、地方税法第423条第3項の規定により、議会の同意を求めするため提案するものであります。

何とぞ御同意賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○相田克平議長 ただいまの市長説明に対し御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

議第3号に同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 御異議なしと認めます。

よって、議第3号は同意することに決まりました。

た。

日程第7 令和4年度市政運営方針の説明

○相田克平議長 次に、日程第7、令和4年度市政運営方針の説明を求めます。中川市長。

〔中川 勝市長登壇〕

○中川 勝市長 令和4年市議会3月定例会の開会に当たり、私の市政運営に関する所信の一端と新年度の予算概要及び主要施策について御説明申し上げます。

私が市政の2期目をお預かりしてから、2年が経過いたしました。この2年間で一言で申し上げますと、新型コロナウイルス感染症との闘いの日々であったと感じております。市民の皆様の命を守ることを最重要課題として捉え、ワクチン接種をはじめとする感染予防対策に全力で取り組んできたことに加えて、地域経済への影響を緩和するために様々な生活支援・経済対策を行ってまいりました。今後も、3回目のワクチン接種を円滑に進めるとともに、感染予防対策の周知徹底を図り、市民の皆様が安心して日常生活を過ごすことができるよう努力してまいります。

そのような中、昨年は明るい話題もありました。5月には新庁舎がオープンし、ユニバーサルレイアウトを採用した執務室は開放的で、市民の皆様から好評を得るとともに、職員のコミュニケーションも活発化しております。また、長年の懸案事項でありました、市長としても強い使命感を持って取り組んでまいりました市立病院の建設につきましては、6月に三友堂病院との合同の起工式が行われました。公立病院と民間病院の各経営体を維持しつつ併設する国内初の事例であり、米沢モデルとして先進的な地域医療体制の構築ができるものと考えております。

これらの新しい一歩に加え、4月には環境省の

地域循環共生圏活動団体に、5月には内閣府のSDGs未来都市に本市が選定されました。SDGsの先駆けとも言われる上杉鷹山公の精神を受け継ぐ本市の様々な取組、そして市内の地域資源が持つ潜在能力が評価されたものとして、喜ばしく感じております。

先が見通しにくいこのような時代においても、本市が将来にわたって発展し、市民一人一人の幸福度を最大限に高めていくためには、持続可能なまちづくりを意識していく必要があります。新年度は、持続可能な米沢を目指し、3つの持続性を高める取組を進めてまいります。

1つ目は、経済の持続性です。

ポストコロナ時代の経済社会に対応するため、新分野への展開や業態転換等に取り組む事業者への支援を行っていくとともに、新型コロナウイルス感染症で疲弊した地域経済の回復に向けて、本市の経済と雇用を支える中小企業の経営基盤の安定や個人消費喚起に向けた支援を継続して行います。また、JR米沢駅構内にコワーキングスペース整備を進めるとともに、民間のテレワーク施設整備に対して補助を行うことで、市内外の人や企業が連携し、相乗効果を生み出せる場を整備してまいります。

経済の持続性を高めるため、地域の魅力向上にも取り組みます。米沢品質を持続的に向上させ、米沢全体のブランド価値を高める米沢ブランド戦略事業を推進するとともに、世界農業遺産の認定を目指す紅花について、その文化を活用した地域づくりを観光、文化、教育等の側面から進めるなど、本市が有する様々な地域資源を市民の皆様と協働しながら磨き上げ、地域ブランド力の向上につなげていきます。

また、官民一体となった米沢市版DMOを設立することで、多様な主体を連携させ、地域資源の磨き上げや受入環境整備等の実践的な観光マネジメントを行いながら、本市の魅力的な観光情報を効果的に発信するための仕組みを構築し、市民の

皆様の地域への誇りを高めるとともに、地域の稼働力を引き出してまいります。

2つ目は、社会の持続性です。

人口減少対策として、誰もが安心して産み育てられるよう、保育料の第3子無償化対象者を拡充するなど子育て支援対策を進めるとともに、屋内遊戯施設の整備を進めていきます。また、令和7年度の県立米沢工業高等学校と県立米沢商業高等学校との統合に向けて立ち上げた地域コンソーシアム等を活用し、高校生の地元定着に向けた取組を進めるほか、新婚夫婦への引っ越し費用や住居費等の補助を行うことで、経済的不安を軽減し、結婚しやすい環境を整備してまいります。

さらに、全ての市民が健康で明るく元気に生活を送ることができるよう、健康長寿日本一を目指した取組を進めます。特に減塩に関する取組に力を入れ、特定健診等において新たに一日の推定食塩摂取量測定を行い、その結果に基づいた保健指導を実施してまいります。また、健康長寿の趣旨に沿う民間団体等の活動認証やよねざわ健康マイレージを活用し、健康長寿のまちづくりを実現してまいります。

3つ目は、環境の持続性です。

本市が令和2年10月に宣言したゼロカーボンシティの実現に向けて、昨年10月から実施している再生可能エネルギー導入基礎調査の結果を踏まえ、再生可能エネルギー導入目標を設定するとともに、地域のエネルギー事業者間のマッチングを図ることで、再生可能エネルギーの地産地消に努めてまいります。また、県立米沢工業高等学校が取り組んでいるゼロ・エミッションに関する様々なプロジェクトに対する支援のほか、シンポジウム、ワークショップ等の啓発事業を実施し、温室効果ガス削減に向けた取組を進めてまいります。

このように、本市の経済、社会、環境の持続性を高めることで、これらの好循環を地域内で生み出し、持続可能なまちを実現すべく全力で取り組んでまいります。

次に、新年度に向け編成した予算案の概要について御説明申し上げます。

新年度は、まちづくり総合計画第4期実施計画の初年度であり、実施計画に掲げた施策とともにSDGsの取組を着実に推進し実現していく重要な年と位置づけ、一般会計予算額として407億9,000万円を計上しました。

これは、今年度予算額と比較しますと10億9,000万円の減少となりますが、過去2番目となった今年度に次いで3番目の予算規模となります。いまだ新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、今後も地域経済対策等に要する経費の増加や市税の減少も考えられることから、国・県支出金等を最大限活用するとともに、元利償還金の一部が地方交付税で措置される有利な地方債の発行等により財源の確保を図り、健全財政の維持に努めたところであります。

続きまして、歳入歳出予算の主な内容について御説明いたします。なお、金額につきましては100万円単位の概数で申し上げます。

歳入予算におきましては、今年度の収入見込額や景気動向等を勘案し、市税全体では、今年度当初予算に比べ7億9,000万円増の105億8,000万円を計上しました。また、地方交付税については、4億9,000万円増の81億8,000万円を計上し、市債については、市庁舎やコミュニティセンター建て替え分の減少等により、21億400万円減の23億7,700万円を計上いたしました。

次に、歳出予算におきましては、総務費では、庁舎建替事業費が今年度比8億4,500万円減となることから、全体で6億7,900万円減の66億2,500万円を計上し、民生費では、屋内遊戯施設整備事業費や障がい者自立支援給付事業費等の増により、今年度比5億5,200万円増の142億8,400万円を計上しました。

衛生費では、市立病院建設支援負担金や新型コロナウイルスワクチン接種事業費等の減により、今年度比6億8,400万円減の41億5,200万円を計上

し、商工費では、天元台施設等整備事業費や米沢ブランド戦略事業費のほか、新型コロナウイルス感染症対策として実施する中小企業新展開促進事業費や消費喚起促進事業費補助金等、全体で26億6,800万円を計上しました。

また、特別会計は、8会計の合計で183億8,200万円、企業会計は、3会計の合計で211億3,900万円を計上しました。

新年度も新型コロナウイルス感染症対策等の特殊事情があるものの、一般会計の予算総額は、3年連続で400億円を超える規模となりました。持続可能なまちづくりには健全な財政運営が欠かせませんので、人口減少社会の中で新たな行政需要に対応していくため、今後とも徹底した歳出の削減とさらなる歳入確保に向けた不断の努力を続けながら、既存事業の廃止・縮小についても積極的に取り組んでいく必要があると考えております。

次に、新年度に取り組む主な施策について、まちづくり総合計画の基本目標の柱に沿って御説明申し上げます。

初めに、挑戦し続ける活力ある産業のまちづくりについて申し上げます。

商工業については、新産業の創出や地域企業の人材育成、ブランド力・競争力強化、企業間連携及び販路開拓等に向けた取組を支援し、高付加価値なものづくりの実現を図るとともに、成長分野の企業誘致や新たな産業団地整備の検討を進め、雇用機会の創出を図ります。また、地元企業への就職を促進するため、企業情報の発信やインターンシップの充実を図るとともに、大都市圏等からの若者のUターンに向けた取組を進め、労働力人口の確保に努めます。

観光については、ポストコロナを見据えた米沢型インバウンド推進事業を実施し、観光コンテンツの磨き上げや誘客プロモーションを実施するとともに、令和2年度から実施している西吾妻山×天元台高原×白布温泉エリアリボーンプロジェクト事業を加速化させ、エリア内のにぎわいの創

出と地域の活性化を図ってまいります。

農林業につきましては、米価安定に向けた米の需給調整やつや姫、雪若丸等の付加価値の高い米や消費者ニーズの高い園芸作物生産を推進するとともに、畜産においては、飼料自給率の向上、生産基盤の充実等により、米沢牛をはじめとする畜産物の生産拡大とブランド力を向上させてまいります。また、近年、有害鳥獣による農作物被害が深刻化していることから、大型鳥獣類の出没原因等を明確化し、地域ぐるみの防除やICTを活用した効率的な捕獲を重点的に行います。さらに、緑の触れ合いを通じた環境保全の心を育むとともに、地元木材の利用促進及び森林資源の循環利用を図り、林業・木材産業の活性化と森林の適切な整備・保全を推進してまいります。

次に、郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくりについて申し上げます。

学校教育につきましては、GIGAスクール端末の効果的な活用や探究型学習の推進、小中連携の充実、学校と家庭との連携を進めることで、確かな学力の育成を図ります。あわせて、子供たちの健全な成長のために命や心の教育を充実させるとともに、引き続きスクールガイダンスプロジェクトを推進します。また、市立学校適正規模・適正配置等基本計画に基づき、（仮称）南西中学校をはじめとする統合中学校の開校に向けた整備事業を推進するとともに、学校給食共同調理場整備に向けた基本構想及び基本計画を策定します。

社会教育につきましては、コミュニティセンターや高等教育機関と連携することで多様な学習機会を提供するとともに、米沢鷹山大学と協働し市民主体の生涯学習活動を一層推進します。

文化の振興については、日本画家で有名な福王寺一彦氏や世界的なピアニストとして活躍されている福田直樹氏にも御協力いただきながら、市民の文化芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、自主的な文化芸術活動を促進してまいります。また、国指定史跡上杉治憲敬師郊迎跡保存修理工事

や上杉文書調査事業を引き続き実施し、文化財の保存・継承と活用を進めてまいります。

スポーツの振興につきましては、FUN+WALK推進事業やチャレンジデー等の実施により、スポーツ参画人口の拡大及び健康長寿に資する取組を推進するほか、市営陸上競技場第3種公認更新等改修工事を行い、スポーツ活動の推進を図ってまいります。また、ホストタウンとしての経験を生かしたフェンシング大会の開催を支援し、中高生の競技力向上を図るなど、地域特性を生かし、スポーツを通じた交流の促進と地域活力の向上を目指してまいります。

次に、子育てと健康長寿を支えるまちづくりについて申し上げます。

子育て支援につきましては、児童虐待の未然防止をはじめ、子供の貧困やヤングケアラーへの支援等、全ての子供とその家庭に対して総合的、重層的な支援をさらに進めてまいります。また、昨年実施した子供の生活に関するアンケート調査の結果を踏まえ、子どもの貧困対策推進計画を策定します。

健康長寿の推進につきましては、受診率の向上を図るため、子宮頸がん検診個別通知の対象年代を拡大し、新たに乳がん検診クーポン券を発行するとともに、母子保健の充実を図るため、産後ケア事業の拡大や新生児聴覚検査の公費助成、3歳児健康診査における屈折検査を導入いたします。

高齢者福祉につきましては、疾病や障がい等により判断能力が十分でない高齢者等の権利擁護支援を推進するために、置賜3市5町で運営する置賜成年後見センターを開設するとともに、介護予防教室の開催や住民主体の通いの場を創出するなど、介護予防を推進し、高齢者の自立支援・健康寿命の延伸を図ります。

地域福祉については、関係機関等との連携強化を図りながら、コロナ禍によって増加している生活困窮者の自立・就労に向けた支援を引き続き推進していくとともに、多様化するひきこもり問題

の解決に向け、訪問支援強化を進めるなど支援体制の強化を図ってまいります。

地域医療を支える市立病院につきましては、急性期医療の維持・強化に向けて、三友堂病院との機能分化・医療連携を進めながら、地域医療連携推進法人の設置に取り組んでいくとともに、令和5年度内の両病院の同時開院を目指し、新病院建設を推進してまいります。

次に、自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくりについて申し上げます。

都市政策については、都市再生整備計画に基づく都市構造再編集支援事業により、市街地の都市機能の強化を促進し、コンパクトなまちづくりを推進するとともに、立地適正化計画における誘導区域内の一部エリアにおいて、官民連携によるエリアプラットフォームを形成し、地域の未来ビジョンの策定を行います。

道路交通網及び公共交通については、国道287号米沢北バイパス及び米沢川西バイパスの早期完成を支援していくとともに、都市計画道路万世橋成島線の早期着工に向け、引き続き関係機関に強く働きかけてまいります。また、市民ニーズを踏まえた持続可能な公共交通を実現するため、米沢市地域公共交通計画に基づき、公共交通の利便性向上に向けた具体的な取組を進めてまいります。

住環境づくりについては、空き家実態調査等による現状分析を行い、より効果的な施策を実施するために空き家等対策計画の見直しを行うほか、公営住宅長寿命化計画に基づく市営住宅等の効率的な改善を実施するとともに、民間建築物への住宅リフォームや耐震改修工事費用の一部を補助し、快適で良好な住まい環境づくりを促進してまいります。

上水道につきましては、老朽化した舘山浄水場を廃止し、県企業局笹野浄水場からの受水量を増量するための施設整備を進めるほか、病院・避難所等の重要給水施設までの配水管の耐震化を計画的に推進してまいります。

下水道につきましては、置賜広域行政事務組合が運営する米沢・南陽の2つのし尿処理施設の廃止に向けて、米沢浄水管理センター内にし尿受入施設を整備し、し尿処理を下水道に統合することで、効率的な処理を行ってまいります。その上で、下水道事業の健全な運営を確保するため、新型コロナウイルス感染症による市内経済の影響を考慮しながら、下水道使用料の見直しを検討してまいります。

次に、安全安心に暮らせるまちづくりについて申し上げます。

防災のまちづくりの推進については、防災行政無線やSNSの活用により、市民及び職員に対して災害時の速やかな情報伝達を図るとともに、避難行動要支援者がより安全かつ確実に避難できるよう、個別避難計画の作成をはじめとした避難支援体制の構築に努めてまいります。また、新たに消防団に軽資機材搬送車を配備し、機動力強化を図ります。

市民の安全確保については、関係団体と連携し、交通安全・防犯活動を推進していくとともに、消費生活相談体制の充実、消費者情報の収集・提供及び消費者教育・啓発に継続して取り組んでまいります。

雪対策につきましては、新たな除雪オペレーターの育成を行う除排雪業者への経費補助等を行うことで、迅速かつ効率的な除排雪体制の確立を図っていきます。

次に、持続可能なまちづくりについて申し上げます。

ICTの利活用については、英語や企業紹介のコンテンツを活用した鷹山流GIGAスクールを推進するなど、これまで庁内の若手職員により検討を進めてきました内容について事業化を進めるとともに、コミュニティセンターへのWi-Fi整備を行ってまいります。また、マイナンバーカードについては、健康保険証としての利用や電子版新型コロナウイルスワクチン接種証明書の取得

時等に活用機会が広がっていることから、利便性の周知を図るとともに、さらなる普及拡大に向けた環境整備を行ってまいります。

協働のまちづくりについては、引き続き、協働提案制度補助金によりNPOや地域住民が主体となった地域課題の解決を支援するとともに、SNSでの発信強化を図り、多くの方に行政情報を分かりやすく提供します。また、地域活動の拠点となるコミュニティセンターについては、建て替え工事が完了した新しい南原コミュニティセンターを開館し、老朽化している塩井及び広幡コミュニティセンターの建て替えに向けた地域住民との協議を進めるなど、さらなる施設整備と機能の充実に努めます。

男女共同参画につきましては、男女共同参画基本計画を見直し、女性が活躍しやすい環境整備を進めながら、性別に関係なく誰もが幸せに暮らし働き続けられるまちづくりを推進します。

国は、デジタル田園都市国家構想を掲げ、人口減少が進む中において、地方が抱える課題をデジタル実装を通じて解決し、全ての人がデジタル化のメリットを享受できる心豊かな暮らしを実現するとともに、地域の個性を生かした地方活性化を図ろうとしております。本市には、美しい自然環境をはじめ、豊かな農畜産物、受け継がれてきた歴史や文化等の魅力的な資源が豊富にあります。これらの資源をデジタル技術を活用しながら市民の皆様と共に磨き上げ、内発型の発展に結びつけることにより、本市の個性を生かした持続可能なまちづくりが必ず成し遂げられるものと考えております。

本市では、これまで市民の皆様と共に様々な取組を進めてまいりましたが、近年、特に若者の活躍が目立っております。自分のまちについて学び、地域課題解決のために新たな提案をしてくれる中学生や高校生、地域の方々と交流を深めながら紅花文化普及等の地域づくりを進める大学生、まちづくり会社を組織化して地域の方々と共にまちづ

くりを推進しようとする若手社会人グループ、このように若い新たな息吹が確実に芽生えてきていることを大変頼もしく感じておるところでもあります。

これらの若者たちに加えて事業者や行政、本市に関わる全ての方々がそれぞれの力を発揮し、そして、それを結集すれば、その力はさらに大きな地域全体の力となり、新しい時代を切り開く強い原動力となります。市民の皆様と力を合わせ、人口減少社会に対する挑戦と創造を成し遂げ、SDGs 未来都市として、地域も人も輝く明るい米沢、持続可能な米沢をつくり上げてまいります。

議員各位をはじめ、市民の皆様の温かい御理解と御協力を心からお願い申し上げ、市政運営方針といたします。

○相田克平議長 ただいまの市長説明に対する代表質問は2月28日から行います。

.....

**日程第8 議第4号置賜広域行政事務組合
規約の一部変更について外30
件**

○相田克平議長 次に、日程第8、議第4号置賜広域行政事務組合規約の一部変更についてから日程第38、議第34号令和4年度米沢市立病院事業会計予算までの議案31件は、議事の都合により一括議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。
中川市長。

〔中川 勝市長登壇〕

○中川 勝市長 ただいま上程になりました議第4号から議第16号までの13案件について説明いたします。

初めに、議第4号置賜広域行政事務組合規約の一部変更について説明いたします。

本案は、置賜広域行政事務組合が行う共同処理

事務のうち、し尿共同処理施設の設置及び管理運営に関する事務等を変更することについて協議を行うため、地方自治法第290条の規定により提案するものであります。

次に、議第5号米沢市職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、職員の服務の宣誓の際に任命権者等の面前での署名を不要とするとともに、災害対応等が必要な場合には宣誓を行う前においても職員に職務を行わせることができるようにするほか、所要の改正を行うため提案するものであります。

次に、議第6号米沢市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い所要の改正を行うほか、規定の整備を図るため提案するものであります。

次に、議第7号米沢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、国家公務員に準じ、不妊治療のための休暇を新設するため提案するものであります。

次に、議第8号米沢市国民健康保険税条例の一部改正について説明いたします。

本案は、国民健康保険税の税率等の改正を行うほか、地方税法の一部改正に伴い、所要の改正を行うため提案するものであります。

次に、議第9号米沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について説明いたします。

本案は、教育・保育給付認定保護者が負担する副食の提供に係る費用について、免除する多子世帯の範囲を拡大するため提案するものであります。

次に、議第10号米沢市立病院看護師等奨学資金貸付条例の一部改正について説明いたします。

本案は、奨学資金の返還の債務の免除に係る条件を改めるため提案するものであります。

次に、議第11号市有財産（米沢八幡原中核工業団地用地）の処分について説明いたします。

本案は、米沢八幡原中核工業団地用地7,744平方メートル余りを米沢市城北二丁目1番17号、株式会社金子レンタル代表取締役 金子尚人に6,335万8,000円で売却するため、地方自治法第96条第1項第8号の規定により提案するものであります。

次に、議第12号市有財産（米沢八幡原中核工業団地用地）の処分について説明いたします。

本案は、米沢八幡原中核工業団地用地5,225平方メートル余りを東京都三鷹市新川五丁目12番15号、株式会社斎藤容器代表取締役 斎藤実に4,337万1,000円で売却するため、地方自治法第96条第1項第8号の規定により提案するものであります。

次に、議第13号市有財産（米沢オフィス・アルカディア用地）の処分について説明いたします。

本案は、米沢オフィス・アルカディア用地6,537平方メートル余りを東京都千代田区平河町一丁目9番5号、イズミ物流株式会社代表取締役 平川信に6,795万8,800円で売却するため、地方自治法第96条第1項第8号の規定により提案するものであります。

次に、議第14号から議第16号までにつきましては、関連がありますので一括して説明いたします。

これらの案件は、特定事業（米沢市公営住宅塩井町団地建替等事業）について、令和元年12月定例会で議決された1号棟、2号棟及び3号棟の事業契約について、施設維持管理費の額を改定する要件として契約に定めた率以上の物価の変動があったことから、その上昇分を契約金額に反映させるため、契約金額を、1号棟については8億5,188万3,457円から8億5,331万6,022円に143万2,565円増額し、2号棟については7億1,474万3,653円から7億1,645万8,286円に171万4,633円増額し、3号棟については8億4,370万196円から8億4,602万5,166円に232万4,970円増額し、契約を変更いたしたく提案するものであります。

次に、議第17号から議第22号までの補正予算6案件について説明いたします。

まず、議第17号令和3年度米沢市一般会計補正

予算（第10号）は、事業費の確定に伴う精算のほか、基金積立金の追加などに要する経費として1,298万4,000円を増額補正しようとするものであり、この結果、補正前と合わせた一般会計の予算総額は470億8,530万4,000円となります。

その主な内容としましては、普通交付税の再算定に伴う減債基金への積立てやふるさと応援寄附金の返礼品等に係る経費、米沢八幡原中核工業団地等の売却益に係る産業用地基金繰出金などの増額補正のほか、各事業費の精算補正やそれに伴う国県支出金、地方債などの特定財源の精算補正をしようとするものであります。一般財源の補正につきましては、市税や普通交付税などの増額補正のほか、財政調整基金繰入金や減収補てん債（特例分）の減額補正をしようとするものであります。あわせて、庁舎建替事業に係る継続費の変更のほか、繰越明許費については、12件の追加をしようとするものであります。

次に、特別会計であります。議第18号令和3年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）は、一般被保険者療養給付費などの増額補正をしようとするものであり、議第19号令和3年度米沢市後期高齢者医療費特別会計補正予算（第1号）は、後期高齢者医療保険料等負担金の増額補正をしようとするものであり、議第20号令和3年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）は、事業費の精算補正のほか、介護保険給付基金積立金などの増額補正をしようとするものであります。

次に、企業会計であります。議第21号令和3年度米沢市下水道事業会計補正予算（第1号）は、公共下水道事業における処理場改築事業費の増額補正のほか、一般会計負担金等の精算補正をしようとするものであり、議第22号令和3年度米沢市立病院事業会計補正予算（第2号）は、入院収益と併せた材料費の増額補正のほか、一般会計負担金等の精算補正などをしようとするものであります。

次に、議第23号から議第34号までの令和4年度各会計予算につきましては、さきに市政運営方針で概要を申し上げましたので、その説明は省略いたします。

以上、提案いたしました各議案について、よろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明といたします。

○相田克平議長 ただいまの市長説明に対する代表質問は2月28日から行います。

日程第39 松川堰組合議会議員の選挙

○相田克平議長 次に、日程第39、松川堰組合議会議員の選挙を行います。

松川堰組合議会の議員は、同組合規則第6条第1項の規定により、同組合を組織する各市町の議会において選挙するとされております。

また、同組合議会における本市を選挙区とする議員の数は6名であります。

お諮りいたします。

本市を選挙区とする6名の議員の選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定に基づき、指名推選によることとしたいと存じますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 御異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選により行うことに決まりました。

お諮りいたします。

指名の方法については、議長が指名することとしたいと存じますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 御異議なしと認めます。

よって、本職が指名することに決定いたしました。

直ちに指名いたします。

その氏名を事務局長が朗読いたします。

○三原幸夫事務局長 朗読いたします。

米沢市大字上新田1297番地、手塚隆氏、米沢市大字大平279番地、大竹茂氏、米沢市中田町523番地、野村茂広氏、米沢市大字李山8357番地、情野利晴氏、米沢市大字三沢11535番地の1、我彦正福氏、米沢市中央七丁目4番52号、藤崎晃氏。

以上でございます。

○相田克平議長 お諮りいたします。

ただいま指名いたしました方々を当選人とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 御異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました方々が当選人と決まりました。

散 会

○相田克平議長 以上をもちまして本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

午前10時58分 散 会

